

平成24年度の重点課題

- 「50m走」「立ち幅とび」「ソフトボール投げ」に課題がある。
- 男子よりも女子に課題がある。
- 運動する者とならない者の二極化傾向が見られる。

新体カテストの結果(県平均値(平成24年度)・全国平均値(平成23年度)との比較)

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第1学年	8.04	13.23	27.21	34.07	20.62	11.93	119.08	9.33	33.08	第1学年	8.04	14.21	27.92	32.78	18.71	12.06	116.63	6.04	35.39
第2学年	11.40	15.67	30.60	28.10	34.20	10.79	121.47	13.31	38.14	第2学年	9.60	13.95	32.00	27.62	22.67	11.86	111.62	7.55	35.89
第3学年	13.71	17.96	32.96	38.25	44.57	10.11	137.29	15.50	47.57	第3学年	11.39	12.06	36.11	33.61	28.59	10.88	114.88	9.59	42.41
第4学年	14.52	20.57	33.05	41.90	63.76	9.90	148.10	26.48	53.65	第4学年	12.63	17.96	32.96	38.74	35.23	10.35	137.93	13.81	50.23
第5学年	19.93	23.53	37.53	46.13	64.82	8.98	158.93	27.48	60.36	第5学年	16.89	19.88	38.00	41.35	51.88	9.29	144.06	15.78	59.60
第6学年	21.78	24.33	38.95	55.38	66.21	8.70	171.05	32.80	66.25	第6学年	19.43	21.04	40.74	50.74	49.83	9.07	154.83	18.78	64.35

県平均値かつ全国平均値未満

新体カテストの結果(県平均値(平成25年度)・全国平均値(平成24年度)との比較)

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第1学年	8.04	13.23	27.21	34.07	20.62	11.93	119.08	9.33	33.08	第1学年	8.04	14.21	27.92	32.78	18.71	12.06	116.63	6.04	35.39
第2学年	11.40	15.67	30.60	28.10	34.20	10.79	121.47	13.31	38.14	第2学年	9.60	13.95	32.00	27.62	22.67	11.86	111.62	7.55	35.89
第3学年	13.71	17.96	32.96	38.25	44.57	10.11	137.29	15.50	47.57	第3学年	11.39	12.06	36.11	33.61	28.59	10.88	114.88	9.59	42.41
第4学年	14.52	20.57	33.05	41.90	63.76	9.90	148.10	26.48	53.65	第4学年	12.63	17.96	32.96	38.74	35.23	10.35	137.93	13.81	50.23
第5学年	19.93	23.53	37.53	46.13	64.82	8.98	158.93	27.48	60.36	第5学年	16.89	19.88	38.00	41.35	51.88	9.29	144.06	15.78	59.60
第6学年	21.78	24.33	38.95	55.38	66.21	8.70	171.05	32.80	66.25	第6学年	19.43	21.04	40.74	50.74	49.83	9.07	154.83	18.78	64.35

県平均値かつ全国平均値未満

上記の課題を受けて具体的に取組んだ事項

- 体育科授業の充実を図った。特に、陸上運動・体づくり運動領域の学習内容を工夫し、運動能力の向上を図った。
- 外遊びの奨励を行った。休憩時間に10分以上の外遊びを行うように奨励した。
- 「なわとびチャレンジカード」を作成し、冬季の全校チャレンジ運動として取り組んだ。
- 体育的行事の充実を図った。(陸上記録会、マラソン大会、ドッジボール大会など)

重点課題

- 「握力」「50m走」「立ち幅とび」に課題がある。
- 男子よりも女子の課題が大きい。
- 高学年よりも低学年に課題がある。

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

- 体育科授業の充実を図る。
 - ・運動量の豊富な授業を行う。
 - ・めあてを明確にした授業を行う。
 - ・系統的な指導を行う。
 - ・運動の楽しさを味わえる授業を行う。
 - ・運動の特性に触れさせる授業を行う。
- 外遊びの奨励を行う。
 - ・声かけを行う。
 - ・教師が共に遊ぶ。
- 体育的行事の充実を図る。(陸上記録会、マラソン大会、縄跳び大会など)

平成26年度の目標値

- 新体カテストの全国平均値を上回る種目を72種目以上にする。